

皇太子さまが来町 唐古・鍵考古学ミュージアムをご視察



11月20日、第35回全国育樹祭が平城京跡で開催され、皇太子さまがご臨席のため来県されました。皇太子さまは国内外の水運の研究を深められていることもあり、11月21日に唐古・鍵考古学ミュージアムをご視察されました。

お召車は、午前9時40分ごろ青垣生涯学習センターに御着しました。同センターの北側の沿道には、たくさんの方が集まり、来町される皇太子さまを日の丸の小旗を振って歓迎しました。皇太子さまは、沿道の歓待に笑顔で応えられました。

同センター玄関では、皇太子さまを寺田典弘町長、松本宗弘議長がお出迎えました。唐古・鍵考古学ミュージアムでは文化財保存課・藤田主幹が、弥生時代の住環境や楼閣の絵画土器などの説明を行いました。皇太子さまは、環濠の役割や遺跡の深さ、復元楼閣の高さ、絵画土器の用途についてご質問されるなど約30分かけてミュージアム内の展示品をご覧になりました。

